

大和市のがん施策

—— 早期発見から患者さんの支援まで ——

市立病院

- 県央地域で唯一の「地域がん診療連携拠点病院」。平成24年に厚生労働大臣から指定されました。全国どこでも質の高いがん医療を提供するため、指定された医療機関は「専門的ながん医療の提供」「患者・家族に対する相談支援など」を実施します。
- 今年4月から、高精度放射線治療装置の運用を開始。従来よりも集中的にがん組織に放射線を照射し、より効果的な根治治療が可能となりました。正常組織へのダメージを最小限に抑え、副作用も軽減できます。



【問】市立病院病院総務課総務調整係 ☎046-260-0111(代)
(高精度放射線治療については医事課医事・入院係 ☎(同番号))

がん検診

- 市では、6つのがん検診(肺、胃、大腸、乳、子宮、前立腺)を実施。乳がん・子宮がん検診の受診率は、**県内19市中トップ**です。
※平成28年度「地域保健・健康増進事業報告」に基づく県作成資料より。
- 乳がん検診では、**30歳代を対象に超音波検査**を実施。また、40歳以上の人でもマンモグラフィ検査の結果「**乳腺が多く極めて高濃度**」と判定され、医師が必要と判断した場合に超音波検査を受診できます。
- 集団がん検診の乳がん・子宮がん検診日に、**保育を実施**しています(年10回)。

【問】保健福祉センター健康づくり推進課
保健衛生・がん予防係 ☎046-260-5662

患者さんへの支援

骨髄移植ドナーに、骨髄などの提供にかかわる通院・入院などに要した日数×2万円(上限14万円)を助成

抗がん剤治療などによって脱毛した人を対象に、**ウィッグ(かつら)購入費用の9割(上限3万円)**を助成

骨髄移植ドナーが勤務する事業所に、骨髄などの提供にかかわる通院・入院などに要した日数×1万円(上限7万円)を助成

白血病などで骨髄移植を受けた子が、定期予防接種で得た免疫を失った場合、**再接種費用**を助成

県立がんセンターで「**重粒子線治療**」を受けた人を対象に、同治療にかかる公的保険の適用外の技術料(上限35万円)を助成

※対象要件や助成額、申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

【問】保健福祉センター健康づくり推進課医療施策推進係 ☎046-260-5661

